

NEWS RELEASE

平成30年5月28日

各位

株式会社北陸銀行

株式会社ネスティにおいて長期債権流動化を実施

北陸銀行(頭取 庵 栄伸)は、株式会社ネスティ(代表取締役社長 進藤 哲次 福井県福井市)に対して、クラウド型サービス契約に基づく債権の流動化実施を支援しました。

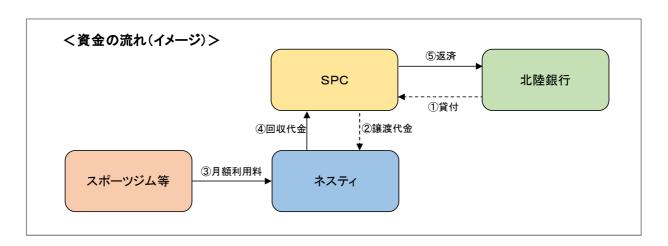
株式会社ネスティはソフトウェア開発・販売会社で、当社主力商品の総合スポーツクラブシステム『PeGasusシリーズ』は、全国シェアNo.1を誇っています。

今般流動化したものは、クラウド型で(共有サーバーを用いネットワーク経由で)提供する同システムの債権です。通常、債権流動化では、金額が大きく、かつ一括回収できる債権を対象としますが、今回のケースでは、サービス利用料(5年程度の長期間に亘る月額利用料)を対象としており、当行としても初の取組みとなります。株式会社ネスティにおいては債権流動化によって得た資金を、次の開発費に充当することが可能となります。

債権流動化とは、対象債権を、SPC (特別目的会社) へ譲渡 (売却) し、譲渡債権を資金化 (流動化) する資金調達方法であり、間接金融 (銀行借入)、直接金融 (増資など)に次ぐ、第三の資金調達方法と呼ばれています。

債権流動化を利用することで、総資産を増加させずに資金調達を行うことが可能となります。また、債権流動化で調達した資金を借入金などの負債と相殺すれば、財務のスリム化がなされ、自己資本比率や総資本利益率などの財務比率の向上にもつながります。

以上



<本件に関する照会先>

株式会社北陸銀行 金融サービス部

Tel: 076-423-7502